

熊延鉄道路線図

西暦	和暦	月	出来事
1912年	明治45年	1月	熊本軽便鉄道株式会社 資本金30万円 (発起人村上一郎(玉名郡花藤村) ほか10名)に飽託郡春日町-上益城郡滝川村間 8M6C、軌間762mmに免許状下付
		6月	変更届 官線連絡のため、軌間762→1067mm、資本金50万円に増資
	大正元年	11月	社名変更 御船鉄道株式会社設立(飽託郡横手村1115番地) (1912年11月10日設立)
1913年	大正2年	1月	熊本市春日町久未-飽託郡春竹村春竹は免許取消申請7M46Cに短縮
		2月	鉄道院軽便線宮地線春竹駅連絡申請
		5月	滝川村-同郡濱町延長線免許下付(大正元年10月御船鉄道発起人申請)
1914年	大正3年	6月	鉄道院宮地線熊本-春竹-肥後大津間開業
1915年	大正4年	4月	春竹-鯉間開業
		11月	鯉-小坂村開業 半年で輸送人員倍増
1916年	大正5年	3月	本社移転 飽託郡春竹村975番地 小坂村-御船(滝川村)間開業
1917年	大正6年	5月	砂利運搬始まる
1919年	大正8年	1月	増資 資本金150万円 株主462名から1,758名へ 1日平均輸送人員1,000名超える
1923年	大正12年	4月	御船-甲佐間開業
		10月	社長 大淵龍太郎氏死去 ~1925年7月まで社長不在
		12月	甲佐-原町間工事着手届
1925年	大正14年	7月	2代目社長 石坂 武彦氏
1927年	昭和2年	1月	社名変更 熊延鉄道株式会社 定款変更願 社名変更 熊延鉄道、自動車運輸兼業
		7月	増資 資本金200万円
		12月	未成区間のうち原町(碓用)-濱町間は免許失効
1928年	昭和3年	10月	社長 田村 久八氏 乗合自動車営業認可申請
1929年	昭和4年	8月	ガソリン客車1両購入 木材搬出減少 沿線各社自動車値下げのため収益減少 乗合自動車営業開始(6人乗り9両)(1928年12月認可) 熊本-甲佐-碓用-濱町-馬見原間 社長不在 ~1932年まで
1931年	昭和6年	11月	本社移転 飽託郡春竹961番地1
1932年	昭和7年	12月	甲佐-碓用間開業
1933年	昭和8年	1月	社長 野添 愛善氏
1934年	昭和9年	1月	熊延自動車運輸(株)設立、移管 沿線兼業業者を買収へ
		6月	社長 吉成 孫作氏
1935年	昭和10年		碓用-甲佐方面木材・日肥鉱石等貨物増加
1936年	昭和11年	5月	前期 鉄道輸送人員1日平均2,000名超
		9月	熊延自動車運輸(株)合併
1937年	昭和12年	12月	中央自動車買収 社長 田副 清氏
1938年	昭和13年		鉄道輸送人員1日平均2,500名超
1939年	昭和14年		鉄道輸送人員1日平均3,000名超
1940年	昭和15年	5月	鉄道輸送人員1日平均4,000名超
		11月	駅名変更 春竹→南熊本
1941年	昭和16年		鉄道輸送人員1日平均5,000名超
1942年	昭和17年		鉄道輸送対前期比収入 △48%
1946年	昭和21年		終戦後 収入及び輸送人員激増
1947年	昭和22年	6月	三菱重工業熊本工場専用線車輛を占領軍の許可のもと借入れ認可
1949年	昭和24年	1月	増資 資本金400万円
		10月	田副 清氏死去により 社長 田副 敏郎氏
1951年	昭和26年	1月	ディーゼル動車2両購入 気動車竣功届 チハ101、102 増資 資本金1,000万円
1952年	昭和27年	7月	気動車竣功届 チハ103
1953年	昭和28年	1月	増資 資本金2,000万円 気動車竣功届 チハ201、202
		12月	旅客列車気動車化12月29日ダイヤ改正
1956年	昭和31年	1月	増資 資本金3,000万円
1959年	昭和34年		蒸気機関車廃止→ディーゼル車へ
1960年	昭和35年	3月	ディーゼル機関車竣功届、DC251
		5月	鉄道、豊肥線水前寺駅乗り入れ開始(朝夕2回)で利用客増
1961年	昭和36年	2月	増資 資本金6,000万円 上島・浅井・下早川各駅を委託駅へ
1962年	昭和37年	11月	日中列車の代行バス化
1964年	昭和39年	3月30日	鉄道廃止
		5月	熊本バス株式会社へ社名変更(バスに転換)

熊延鉄道の沿革

本
九、五
熊本輕便鐵道株式會社
發起人
村上 一郎
外九名
右申請ニ係ル熊本縣飽託郡
春日町ヨリ同縣上益城郡滝川
村ニ至ル輕便鐵道ヲ敷設シ旅
客及貨物ノ運輸營業ヲ為ス
トシ免許ス

輕便鐵道法第三條ニ依ル認可
申請ハ明治四十六年一月九
日迄ニ之ヲ提出スヘシ

明治四十五年一月十日
内閣總理大臣侯爵西園寺公望

免許状 / 撮影日 明治 45 年 1 月
飽託郡春日町～上益城郡滝川村の
輕便鐵道敷設免許状
熊本バス株式会社所有

熊本縣理由
 監第一〇四號

免許状
 御船鐵道株式會社

右會社申請ニ係ル熊本縣上
 益城郡瀧川村ヨリ同縣同郡
 濱町ニ至ル輕便鐵道ヲ敷設シ旅
 客及貨物運輸ノ業ヲ為スコトヲ
 免許ス

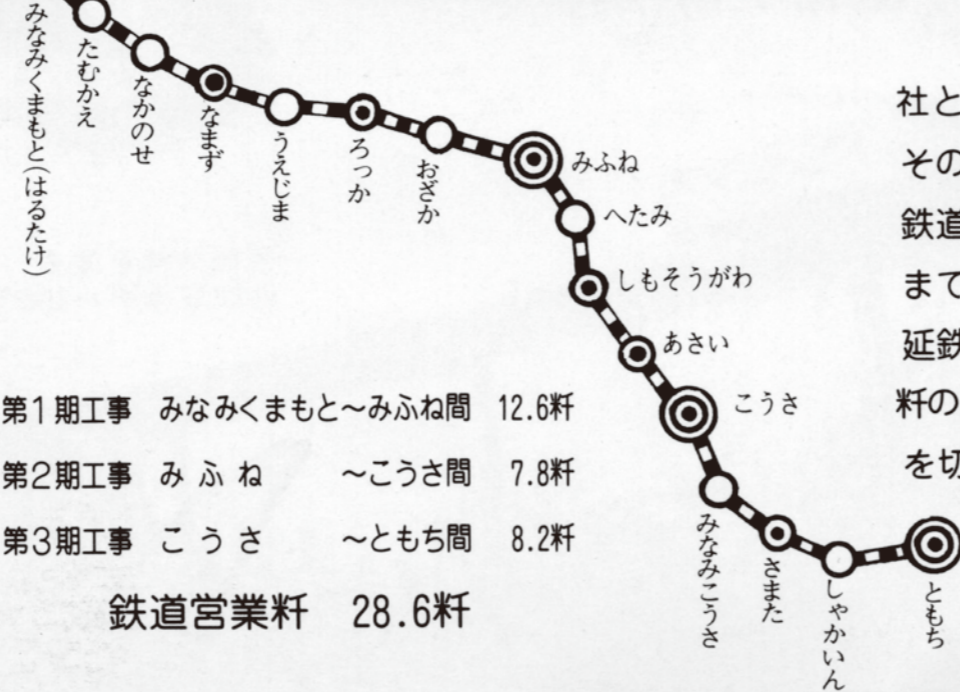
輕便鐵道法第三條ニ依ル認可
 申請ハ大正三年五月三十日迄ニ
 之ヲ提出スヘシ

大正二年五月三十一日
 内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

鐵道院

免許状 / 撮影日 大正2年5月
 上益城郡瀧川村～矢部郷濱町
 の延長線敷設免許状
 熊本バス株式会社所有

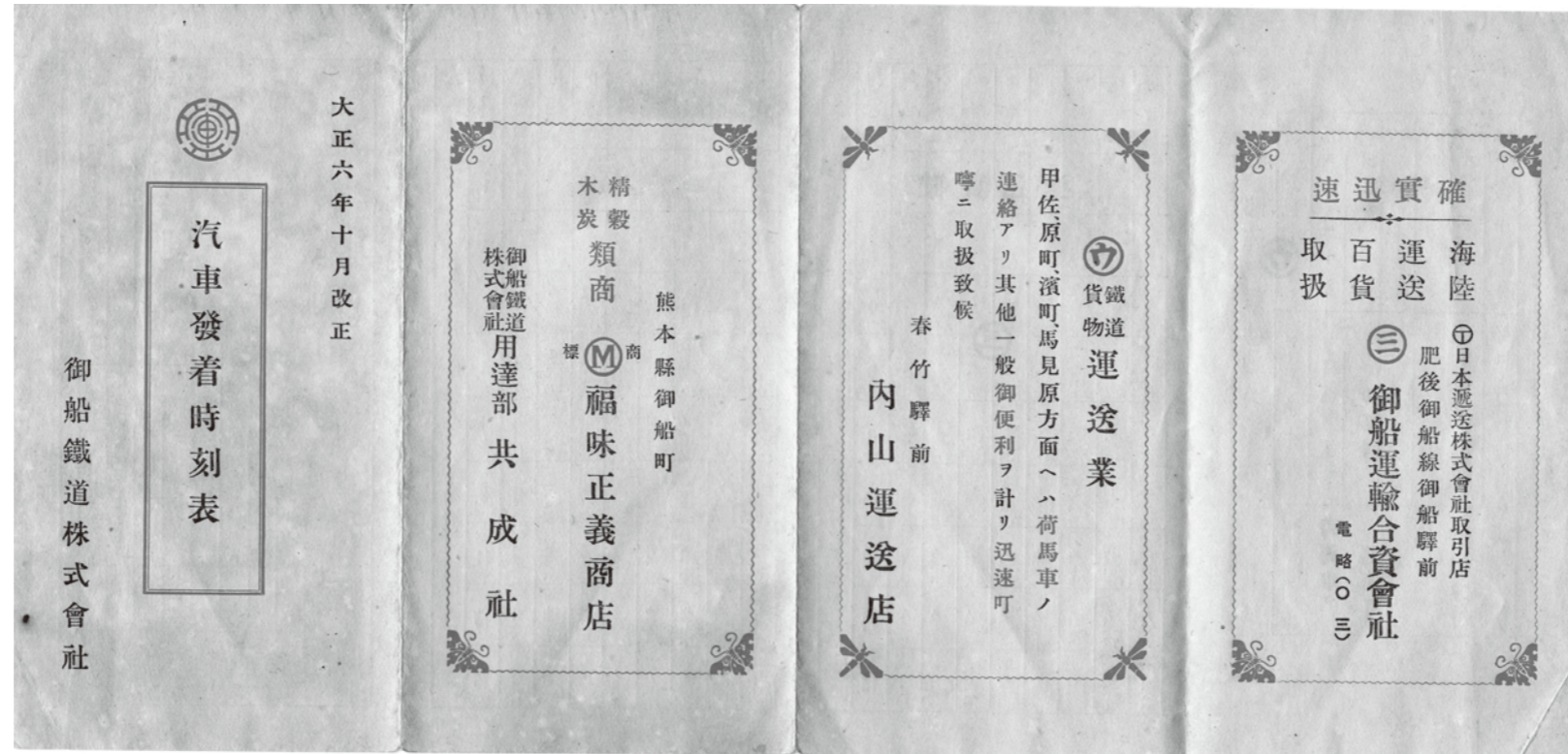
熊延鐵道線圖



第1期工事	みなみくまもと～みふね間	12.6	粍
第2期工事	みふね～こうさ間	7.8	粍
第3期工事	こうさ～ともち間	8.2	粍
鉄道営業料		28.6	粍

大正元年11月10日に御船鐵道株式会社として発足し御船までの12.6粍を運行。その後、熊本と延岡の都市間を結ぶ地方鐵道にとの構想のもと第2期として甲佐までの7.8粍を延長。社名も昭和2年に熊延鐵道株式会社と改称し砥用までの8.2粍の第3期工事に着工した。この工事は山を切り開いての難工事となり昭和7年砥用までの全粍程28.6粍をもって全線開通とした。

熊延鐵道路線図
熊本バス株式会社所有



御船鐵道株式會社汽車發着時刻表(表)
(大正 10 年改正)

院線汽車時刻表

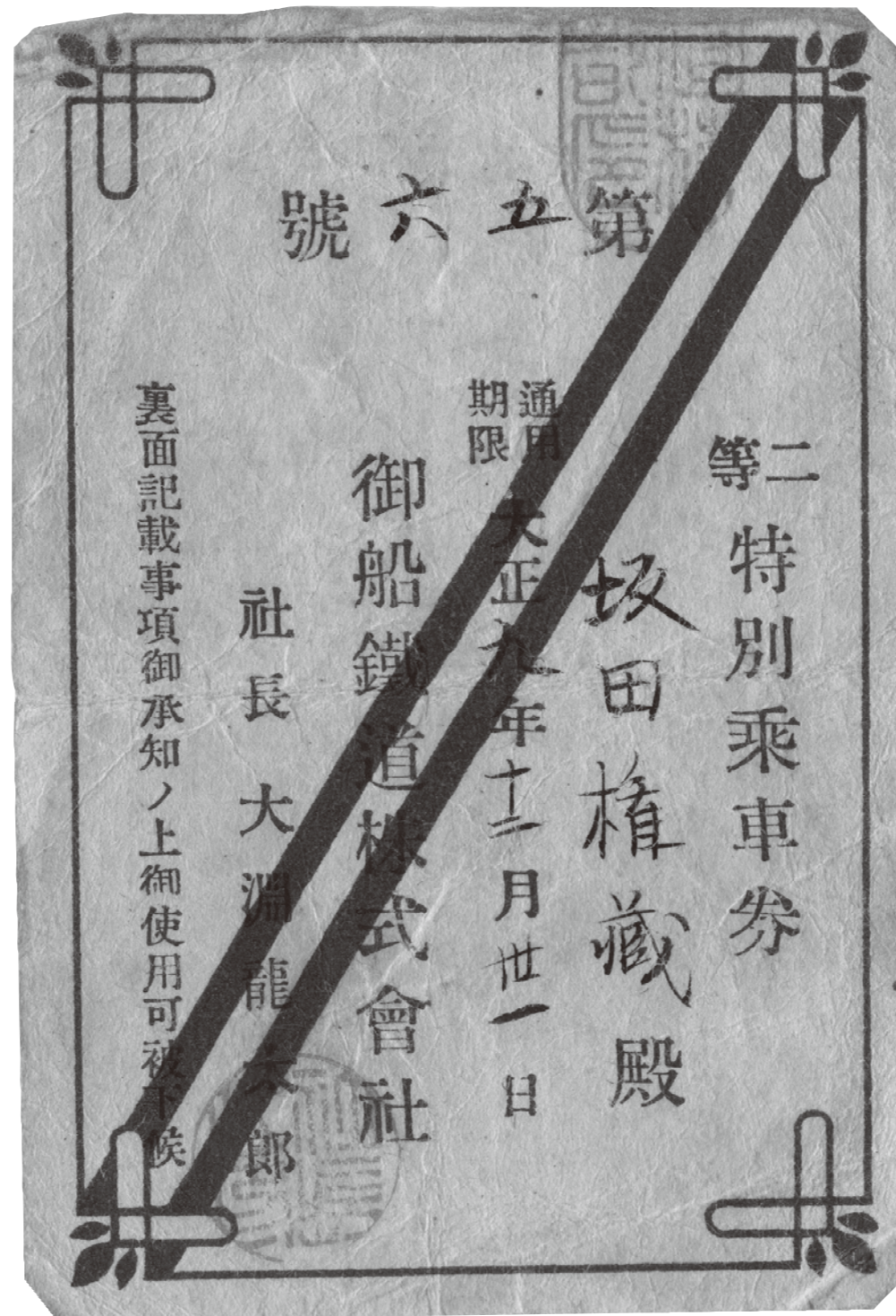
上リ 春竹發				下リ 春竹發			
前午八時二十分	前午八時三十分	前午九時	前午九時十分	前午八時二十分	前午八時三十分	前午九時	前午九時十分
後午六時	後午六時十分	後午六時二十分	後午六時三十分	後午四時	後午四時十分	後午四時二十分	後午四時三十分
後午八時	後午八時十分	後午八時二十分	後午八時三十分	後午七時	後午七時十分	後午七時二十分	後午七時三十分
後午十時	後午十時十分	後午十時二十分	後午十時三十分	後午九時	後午九時十分	後午九時二十分	後午九時三十分
上リハ 熊本方面				下リハ 立野方面			

列車番號	御船發	小坂村發	六嘉發	上島發	中ノ瀬發	田迎發	春竹發
夏 2	前午六時一十七分	前午六時三十二分	前午六時四十七分	前午六時五十二分	前午七時七分	前午七時二十二分	前午七時三十七分
冬 2	前午七時	前午七時十五分	前午七時三十分	前午七時三十五分	前午七時四十分	前午七時五十五分	前午八時
4	前午九時三十分	前午九時四十五分	前午十時	前午十時五分	前午十時十分	前午十時十五分	前午十時二十分
6	前午十一時	前午十一時十五分	前午十一時三十分	前午十一時三十五分	前午十一時四十分	前午十一時五十分	前午十二時
8	後午二時	後午二時十五分	後午二時三十分	後午二時三十五分	後午二時四十分	後午二時五十分	後午三時
10	後午四時	後午四時十五分	後午四時三十分	後午四時三十五分	後午四時四十分	後午四時五十分	後午五時
12	後午六時	後午六時十五分	後午六時三十分	後午六時三十五分	後午六時四十分	後午六時五十分	後午七時
14	後午八時	後午八時十五分	後午八時三十分	後午八時三十五分	後午八時四十分	後午八時五十分	後午九時
16	後午十時	後午十時十五分	後午十時三十分	後午十時三十五分	後午十時四十分	後午十時五十分	後午十一時

列車番號	春竹發	田迎發	中ノ瀬發	上島發	六嘉發	小坂村發	御船發
夏 1	前午六時	前午六時十五分	前午六時三十分	前午六時三十五分	前午六時五十分	前午七時	前午七時十五分
冬 1	前午七時	前午七時十五分	前午七時三十分	前午七時三十五分	前午七時五十分	前午八時	前午八時十五分
3	前午九時	前午九時十五分	前午九時三十分	前午九時三十五分	前午九時五十分	前午十時	前午十時十五分
5	前午十一時	前午十一時十五分	前午十一時三十分	前午十一時三十五分	前午十一時五十分	前午十二時	前午十二時十五分
7	後午二時	後午二時十五分	後午二時三十分	後午二時三十五分	後午二時五十分	後午三時	後午三時十五分
9	後午四時	後午四時十五分	後午四時三十分	後午四時三十五分	後午四時五十分	後午五時	後午五時十五分
11	後午六時	後午六時十五分	後午六時三十分	後午六時三十五分	後午六時五十分	後午七時	後午七時十五分
13	後午八時	後午八時十五分	後午八時三十分	後午八時三十五分	後午八時五十分	後午九時	後午九時十五分
15	後午十時	後午十時十五分	後午十時三十分	後午十時三十五分	後午十時五十分	後午十一時	後午十一時十五分

春竹	田迎	中ノ瀬	上島	六嘉	小坂村	御船
五	八	四	七	二	一	三
通	行	稅	金	額	五	割
二	等	貨	金	ハ	三	等
三	等	貨	金	ハ	五	割
小	兒	貨	金	ハ	大	人
ノ	半	額				
金	貨	等	三			

御船鐵道株式會社汽車發着時刻表(裏)
(大正 10 年改正)



通用期限 / 大正9年12月
御船鐵道株式會社
二等特別乘車券



場所不明 / 撮影日 不明
チハ 200 型の車内、満員御礼！
乗客の服装・履物が時代を感じさせる
熊本バス株式会社所有



絵葉書表面